

レジメン名

Ph陽性ALL地固め療法(G1)

出典 JALSG ALL208

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

Ph陽性ALL(60歳以上*)
進行・再発
補助療法(術前・術後)
初発

* 出典では60歳以上65歳未満だが、田所医師より上記で登録と。

投与減量の基準

その他	Cr 1.5-2.0mg/dLのときMTX 25%減量
-----	-----------------------------

投与中止の基準

WBC	3000/mm3未満	ANC	1500/mm3未満※
Plt	10万/mm3未満※		
その他	※3クール目以降では ANC 1000/mm3未満 Plt 8万/mm3未満で中止 * Cr 2.0mg/dL以上のときMTXのみ中止		

1クール期間 28日

総クール数 1,3,5,7
クール目

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
メトトレキサート(メソトレキサート)	15mg/body	髄注		d1
シタラビン(キロサイド)	40mg/body	髄注		d1
デキサメタゾン	3.3mg/body	髄注		d1
メトトレキサート(メソトレキサート)	100mg/m2	輸液100mL	1時間	d1
メトトレキサート(メソトレキサート)	900mg/m2	輸液1000mL	23時間	d1
シタラビン(キロサイド)	1000mg/m2/回を1日2回	輸液500mL	3時間	d2、3
ロイコボリン	15mg/回を1日4回	輸液100mL	15-30分	MTX終了12時間後から0.1 μ M以下になるまで6時間毎
イマチニブ	600mg/body	経口		d4-21

1日投与順 (経時的にプレメタキオン・ホストメタキオン、溶解液まで含む)
day1 ①メトトレキサート15mg+生食2-6mL(髄注) ②キロサイド40mg(髄注) ③デキサート3.3mg(髄注)
day1 ①グラニセトロン3mgバッグ+ソル・メルコート40mg(30min) ②メトトレキサート100mg/m2+輸液100mL(1hr) ③メソトレキサート900mg/m2+輸液1000mL(23hr) ④生食50mL(フラッシュ用) ④(側管)グラニセトロン3mgバッグ+ソル・メルコート40mg(30min)(①開始12時間後)
day2-3 ①グラニセトロン3mgバッグ+ソル・メルコート40mg(30min) ②キロサイド1000mg/m2+輸液500mL(3hr) ③生食50mL(フラッシュ用) ①-③を1日2回12時間毎に2日間
day2(MTX投与終了12時間後に開始) ①ロイコボリン15mg+輸液100mL(30min)×4回
day4-21 ①イマチニブ600mg/body(経口)